平成 23 年 11 月 30 日

各　　位

会　社　名　日本システム技術株式会社
代表者の役職氏名　代表取締役社長　執行役員　平林　武昭
（コード番号　４３２３　東証第二部）
問い合わせ先　取締役執行役員　財務部長　大門　紀章
（ＴＥＬ　０６－４５６０－１０００）

臨済宗・黄檗宗寺院をナビゲーションする「京都禅寺巡り」サービス開始のお知らせ

当社はこのたび、臨済宗・黄檗宗寺院の様々な情報を提供する「京都禅寺巡り」サービスを開始しましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、本件に係る業績への影響は平成 23 年５月 11 日発表の業績予想に含まれております。

以　上

平成 23 年 11 月 30 日

報道関係者各位

臨済宗・黄檗宗寺院をナビゲーションする「京都禅寺巡り」サービス開始のお知らせ



当社は、財団法人禅文化研究所ならびに株式会社和合舎と臨済宗・黄檗宗関連業務について業務提携し、「京都禅寺巡り」サービスを開始しましたのでお知らせいたします。財団法人禅文化研究所は、初代所長・山田無文（花園大学名誉学長）ならびに初代理事長・村上慈海（元金閣寺住職）を中心として、昭和 39 年の創立以来、臨済宗・黄檗宗各派（以後、当宗門と称する）の協力支援を得て、当宗門の研究機関として活動を行い、その成果を普及することを目的としてきた公益機関です。また、株式会社和合舎は、かねてより財団法人禅文化研究所と連携し、当宗門の各本山あるいは末寺に対して、事業活動の企画・マーケティング・運用を代行し、寺院の発展と伝統文化の継承、住職の生活基盤の安定などの支援業務を行っている会社であり、当社はこの三者での提携により、今回の事業に全面的に関わり、本事業を推進することといたしました。

また、新たなサービスの拡充として有償サービスのリリースも予定しておりますので併せてお知らせいたします。

■　背景

当宗門は、全国に 15 本山、各派末寺約 6,200 寺院、檀家信者約 116 万人を擁する禅宗であり、我々に本来そなわる尊厳で純粋な人間性（仏性）を、坐禅・公案・読経・作務などの修行を通して、自覚（見性）することを旨とする宗派です。当宗門は、鎌倉時代に中国より我が国に伝来され、その宗旨が急速的に公卿や将軍、武士階級に受け入れられ広まったために、その庇護を受けて建立された寺院も少なくありません。従って、その建造物、宝物には、国家の遺産として重要なものが多く存在します。

このような当宗門の本山の約半数が存在する京都は、国内外から年間 5,000 万人の観光客が訪れ、寺院や神社など一部世界遺産を含む、貴重な歴史的文化遺産を有する国際的観光都市です。ここを訪れる観光客の多くは、一般雑誌や観光案内に掲載される一部の有名寺院・神社に集中しておりますが、実際には 60 ヶ寺以上の寺院で拝観（一部期間限定）ができ、その多くの寺院が歴史上の人物と深い関係をもっているにも関わらず、あまり知られてはおりません。また、これら寺院で入手できる情報も、拝観料と引き換えに手渡されるパンフレットや掲示板など限定的であり、包括的に情報を得ることが難しい状況です。また、当宗門においては、本来行うべき宗旨の挙揚や宗教的歴史、禅文化の深い内面性を知らしめることも等閑になされてきた感があるとの思いも持たれております。こうした現状を鑑み、財団法人禅文化研究所および株式会社和合舎で立案した企画を基に、当社がＩＣＴを活用したナビゲーションサービスの企画・開発を行い、主体的に運用しております。

■　サービスの概要

本サービスでは、京都市内および近辺の当宗門の本山ならびに末寺寺院の様々な情報を提供するスマートフォン向けアンドロイド OS 用アプリケーションを提供します。これまでも、同類のアプリケーションはいくつか存在していましたが、一部の有名寺院に特化したものが多く、当宗門が本来目的としている普及活動に果たす役割としては限定的なものでした。本サービスでは、臨済宗・黄檗宗の全面的な協力により、これまでの“点”での情報提供ではなく、“面”での情報提供を行います。すなわち、当宗門各派の情報をより深く、より詳しく、かつ、より簡単に知ることができるようにいたします。また、提供するアプリケーションのコンテンツには、これまでは特定の雑誌でしか見ることができなかった宝物（仏像、絵画など）写真の掲載や、毎月更新される布教師による法話や禅語解説も閲覧できるようにし、さらに特別拝観や法要などの情報をリアルタイムに配信することで、より多くの方に当宗門の寺院に足を運んでいただき、普及活動の一助とすることを目的としています。

■　サービスの名称

京都禅寺巡り［きょうとぜんでらめぐり］

■　サービスの開始日

（1）サービス開始日：平成 23 年 11 月 1 日

（2）有償サービスの追加リリース予定日：平成 23 年 12 月 20 日

■　サービスの特長

（1）京都にある臨済宗・黄檗宗寺院に関する情報を総合的に提供します。

財団法人禅文化研究所の監修ならびに当該寺院の協力により、当宗門寺院の様々な情報を多面的に、かつ総合的に提供します。既存のサービスは、拝観者の視点による情報発信が主体でしたが、本サービスでは同研究所の監修や寺院の協力を得ることで、より詳細な情報発信を行います。例えば、寺院の山門や庭園の歴史、開山禅師の生涯、襖絵の作者、文化財的意義といった貴重な情報を提供いたします。

（2）臨済宗・黄檗宗の有名寺院だけでなく、各派末寺もご案内いたします。

本サービスでは、当宗門の有名寺院・本山だけでなく、その周辺にある各派末寺もご案内いたします。従来、これら各派末寺に関して入手できる情報は、拝観料と引き換えに手渡されるパンフレットや掲示板など限定的なものでした。しかし、歴史的に重要な寺院であったり、本山では見ることのできない貴重な宝物が展観（てんかん）されており、こうした情報を関心の高い拝観者に提供することでニーズを満たすと共に、更なる禅や禅文化の普及、ひいては当該小規模寺院および周辺地域の活性化の一助といたします。

（3）臨場感のある美しい画像をいつでも閲覧できます。

本サービスはスマートフォン専用としておりますが、その大きな理由のひとつに、表示画像の美しさがあります。貴重な宝物（仏像、絵画など）写真の掲載や、各寺院の庭、季節ごとの寺院の風景などを提供する予定としております。そうした美しい画像をより臨場感を持って閲覧いただくために、あえてスマートフォンに限定したサービスとしております。なお、画像に関するコンテンツは適宜追加していく予定です。

（4）布教師による法話や、禅語の解説を閲覧することができます。

当宗門において資格をもった布教師による法話（毎月追加登録予定）を閲覧することができます。また、禅問答から生まれた禅語は、一般の方々にも興味を持っていただける禅文化のひとつであると思われますが、この禅語の解説についても、毎月更新してまいります。

（５）クイズ形式で、気軽に禅に関する知識を深めていただけます。

財団法人禅文化研究所にて作成した禅クイズで、禅に関する知識をユーザに問いかけます。合計１００問からランダムに出題することで、興味深く気軽に禅の知識を理解・習得していただけます。

（６）進化するアプリケーションと今後の事業展開

本サービスがターゲットとしておりますスマートフォンは、これまでのフィーチャーフォンと違い、ＰＣ並みの様々な機能が搭載されています。それを利用して、今後、更なるアプリケーションの進化を図り、また、交通機関や自治体のイベント、旅行会社、宿泊施設および観光案内所との各種タイアップを通して、禅文化をキーワードとする総合ポータルへと広範に事業展開する予定です。

■　有償サービスの概要

新たに以下の有償サービスをリリースいたします。

（１）寺院詳細情報の一部として、建築物・宝物等に関する音声ガイド機能を追加します。

（２）寺院詳細情報の一部として、宝物に関する詳細情報を参照できるようになります。

（３）禅クイズについて、より専門的で難易度がアップした修業モードが利用できるようになります。

なお、サービス開始時から実施しておりましたスタンプ機能の無償利用キャンペーンは、有償サービスの開始と共に終了いたします。

■　本サービスに関するお問い合わせ先

日本システム技術株式会社　西日本ソフトウェア事業部　営業部
ＴＥＬ　06-4560-1010（大阪）　担当：高橋
ＵＲＬ　http://www.jast.jp/　（日本システム技術株式会社の総合サイト）

以　上

スマートフォン・・・PDA 機能が付いた多機能携帯電話。一般的に iOS ないしは AndroidOS が搭載されている
フィーチャーフォン ・・・スマートフォンとの対比で、国内市場向けの特異な特徴を備えた多機能携帯電話を言う
アンドロイド・・・2007 年 11 月、米グーグル社がモバイル向けプラットフォームとして発表した OS